

東京都シニアサッカー連盟リーグ試合手順

2016. Feb. 14'

選手登録

当日の登録変更・訂正はメンバーチェック迄とする

試合開始30分前迄（徹底する）4枚提出（実筆を本部記録用紙に貼る・審判・相手チーム・自チーム）
メンバー表は全て記入（フリガナ・相手チーム名等）し、規定のフォルダーに選手証をメンバー表と同じ順番で揃え、同時に提出する

メンバーチェック

原則として、メンバー（ID）チェックは本部、用具チェックは副審が協力して行なう

試合前のメンバーチェックは先発だけ行う（サブは交代時に本部で確認する）

選手を整列させ、チェック担当者は背番号を言い、選手は名前をフルネームで答える（交代時も同等）
用具に関してはJFAの規則による（特にユニフォーム規定及び装身具の着用に注意）

アンダーウェア他

インナーシャツ・スパッツ（タイツ含む）を着用する場合は各々のユニフォームと同色とする
（シャツの色が混合色の場合は袖の主だった色と同色であること）

ソックスの違い（例：線が入る・入らない）は、初回は『指導』にて出証を認めるが、次回からは認めない（記録表に選手の番号を記載し、次回の申し送りとする）

グラウンド内の練習

試合開始前、メンバーチェック終了後に本部の了解を得て入場可とする（第1試合も同じ）

ハーフタイムの練習は、当該試合チームのみ（サブ選手等のアップの為）

選手交代

必ず交替用紙に全てを記載すること

新規入場者（未チェック）はチェックを行ない、再入場選手はチェックを省く

入退場回数の制限は無いが、カテゴリー1（TCL-1・TSL-1）においては、再入場は1度だけに限る
入場者はセンターライン近くより、退場者は速やかに**身近なタッチラインより退場**するよう促す
ベンチに戻り次第、速やかにフィールド選手と識別出来る物を着る（**交替後直ちには脱がない**）

ハーフタイムの交替は、主審の予備笛が鳴った後は認めない。

ベンチ

ベンチを設置し、選手と応援とを明確（2m間隔を取る）にする

マーカーやライン等で、テクニカルエリアを明確にする

サブ選手はビブス着用・役員はスタッフカードをつける。**選手・役員以外はベンチに入れない**（徹底）
フィールド周りで危険と思われる場所には、**選手関係役員以外は立ち入らぬよう、グラウンドに居る全員で配慮を行う**

* 運営上の時間配分

役員の集合時間 試合開始75分前

試合開始の30分前：メンバー表の提出 → 登録表との確認（チェック）及び副審打合せ

次試合開始の10分前：メンバーチェック（先発のみ）

前試合終了後：次のチームがピッチ内練習開始

試合開始の5分前：主審の笛で招集 フェアプレーセレモニー